

7月23日、大阪の西九条でおにぎりパーティーをしました。
(主催者交流会)



(無中でおにぎりをくわう)
31枚たら
メインイベントは、おにぎり作りです。

田尻では、8月は稻穂を出す大切な時期。幼い穂を傷付けないよう、田んぼに入るのを控えるようになります。台風などで稻穂が危険にさらされる時期でもあり、何となく落ち着かない季節です。

雁音農産では、いつも子供たちが遊んでいます。母親が子連れで仕事をするからで、仕事をしながらみんなで子供の面倒を見ます。そのため雁音農産では、人前、とよく言います。子供の面倒を見れて一緒にします。子供も子育ても家族みんなで一緒にします。子供を背負つて草をむしり、負けで遊ばせながら田に入ります。子は親の働きで遊ばせながら田に入ります。

虫の音に秋の気配を感じます折から、皆様いかがお過ごしですか。田尻では、8月は稻穂を出す大切な時期。幼い穂を傷付けないよう、田んぼに入るのを控えるようになります。台風などで稻穂が危険にさらされる時期でもあり、何となく落ち着かない季節です。

田尻だより

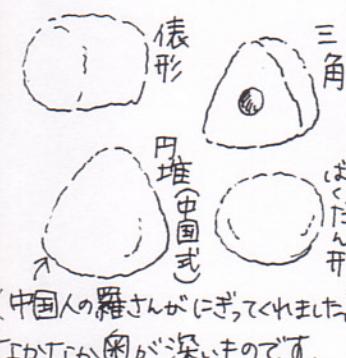
平成16年
8月号
Vol. 29

次回の田尻だよりは
9月発行予定です！

夫婦が若夫婦を助けながら子供を見ます。これが、大人も子供も赤ん坊も老人も1つ屋根の下で共に暮らす農家の姿であり、大家族の共存のルールなのです。

仕事をしながら子供をあやし、食事をさせ、寝かしつけ、しつけをするのは、とても大変なこと。けれども、大勢の家族に囲まれて育つ子供は、とても幸せなのだろうと思います。

雁音農産では、仕事も子農家では、仕事も子育ても家族みんなで一緒にします。子供を背負つて草をむしり、負けで遊ばせながら田に入ります。



同じおにぎりと言っても、地域や年代で全く形が違うおにぎり。

中国人の羅さん(にぎってくわました)によかばか奥が深いものです。

米暦 ~こめごよみ~

7月1日～ あぜ草刈りをしました

7月12日 古川農業試験場の小山さんと一緒に、生き物調査をしました

(絶滅危惧種であるニホンアカガエルがアマガエルと同じくらいたくさんいたので、理想的な田んぼだといわれました。)

嫁日記

子育ては大変。子育ての経験のない若い夫婦だけで育てようとしたら、その苦労はどれほどでしょう。頑張れば頑張るほど、育児ノイローゼにもなっちゃうよね。

とはいって、大家族ならではの子育ての苦労もあります。昔はこうやって育てたんだ

と、離乳も始まっていない時期にご飯を食べさせたり汚い布巾で口を拭いたり、チョコレートや飴玉や甘いジュースを与えたたり、等々。

まあ、些細なことかもしれないけれど、知らないうちに子供をつれて隣の家にお茶を飲みに行くのだけは、本気で心配するので、必ず声をかけてちょうだいね…